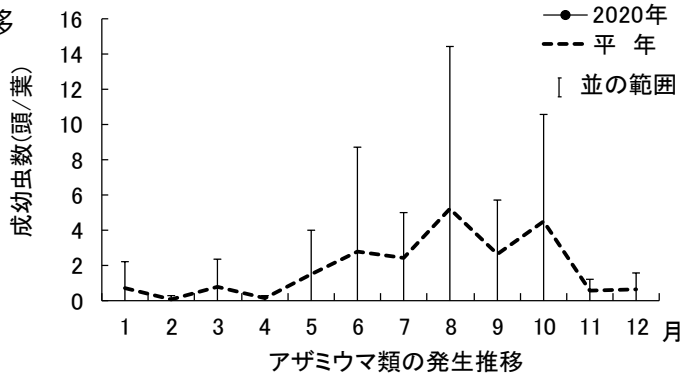
平成　31 年度　　3 月予報

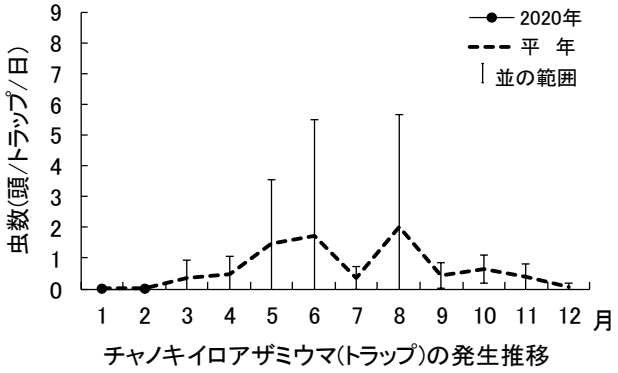
作物	マンゴー	地域	宮古群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ		
予報	3 月の発生量（平年比）	ー	
	2 月からの増減傾向	ー	
予報の根拠	2 月の発生量（平年比）	-	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



アザミウマ類の発生推移



チャノキイロアザミウマ(トラップ)の発生推移

・新梢数が基準に満たなかったため2月の見取り調査のデータなし
・トラップ調査の誘殺ほ場率：0.0%（平年値：42.9%）

防除のポイント

・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。
・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

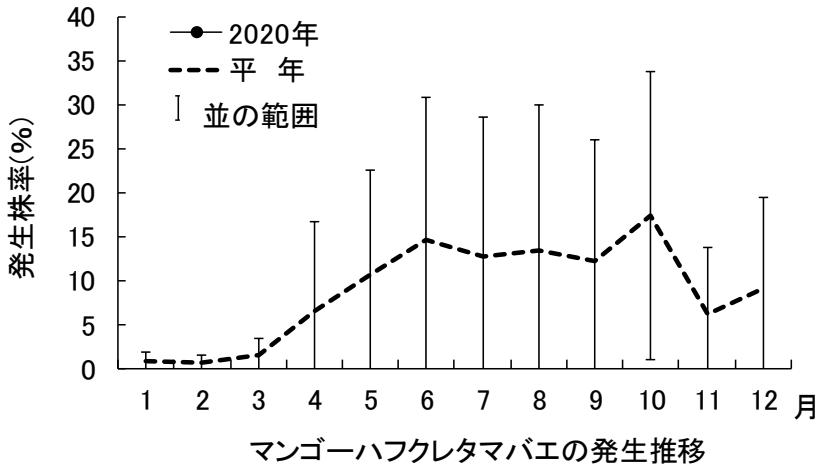
ナガエコミカンソウ

平成　31 年度　　3 月予報

作物	マンゴー	地域	宮古群島
病害虫名	マンゴーハフクレタマバエ		
予報	3 月の発生量（平年比）	-	
	2 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	2 月の発生量（平年比）	-	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



マンゴーハフクレタマバエの発生推移

・新梢数が基準に満たなかったため2月の見取り調査のデータなし

防除のポイント

・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、地面に落下して蛹化する。

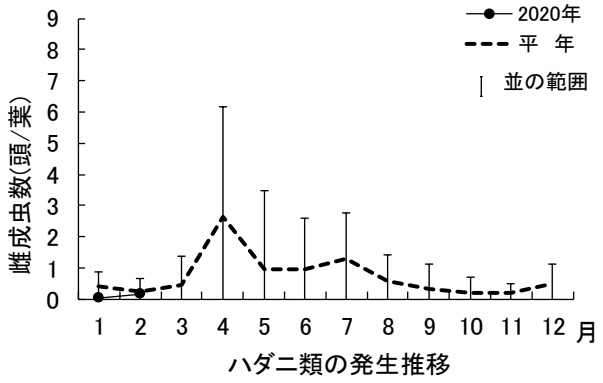
・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。

平成　31 年度　　3 月予報

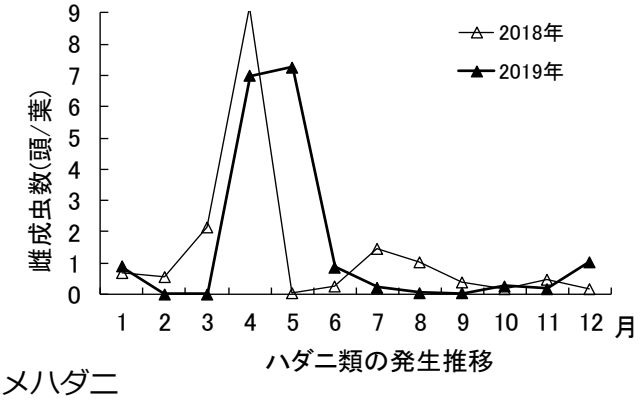
作物	マンゴー	地域	宮古群島
病害虫名	① ハダニ類		
予報	3 月の発生量（平年比）	並	
	2 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	2 月の発生量（平年比）	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（→）	

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生種：シュレイツメハダニ
・発生ほ場率：40.0%（平年値：26.5%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。